

科目名	スマート農業機械論(ドローン操作演習)			開講時期	2年生 通年	
				授業の形態	講義	
ディプロマポリシー	先端技術への対応力			時間数	15 時間	
担当者名	福田浩久、外部講師			単位数	1 単位	
科目の概要	農業分野におけるドローンの活用に関する学修					
身に付ける力	ドローンに関する基礎知識と操作方法					
到達目標	(1)ドローンの基本的な操作方法を習得する。 (2)農業分野におけるドローンの活用方法を理解する。					
授業計画		授業内容・方法		時間数	講師	
	1	航空法にもとづく許可・承認申請		1	福田浩久、外部講師	
	2	ドローンによる農薬散布		10	福田浩久、外部講師	
	3	ドローンによるリモートセンシング		2	福田浩久、外部講師	
	4	技能試験		2	福田浩久、外部講師	
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
15						
テキスト・副教材						
評価方法	評価方法	観点	割合	評価方法	観点	割合
	定期考査			実技テスト	知・技	80
	レポート			発表・成果物		
	授業・実習態度	思・判・表、態	20	研修評価		

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	営農計画			開講時期	2年生 前期	
				授業の形態	講義	
ディプロマポリシー	経営管理能力			時間数	15 時間	
担当者名	福田浩久、企画戦略部			単位数	1 単位	
科目の概要	(1)水稲・麦・大豆の生産・流通に関する基礎知識の学修 (2)米政策に関する基礎知識の学修 (3)農業法人に関する基礎知識の学修					
身に付ける力	水田農業経営に関する基礎知識					
到達目標	水田農業経営をとりまく環境を理解する。					
授業計画		授業内容・方法		時間数	講師	
	1	水稲・麦・大豆の生産と流通		8	福田浩久、水津祐一	
	2	農業法人の概要		2	福田浩久、水津祐一	
	3	経営所得安定対策、補助事業等		4	福田浩久、水津祐一	
	4	定期考査		1	福田浩久、水津祐一	
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
15						
テキスト・副教材						
評価方法	評価方法	観点	割合	評価方法	観点	割合
	定期考査			実技テスト		
	レポート			発表・成果物	知・技、思・判・表	80
	授業・実習態度	思・判・表、態	20	研修評価		

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	GAP演習(トヨタ生産方式)			開講時期	2年生 通年		
				授業の形態	演習		
ディプロマポリシー	経営管理能力			時間数	20 時間		
担当者名	福田浩久、河本一慶、上田淑乃、外部講師			単位数	1 単位		
科目の概要	(1)トヨタ生産方式の概要の学修 (2)トヨタ生産方式を活用した現場改善実習						
身に付ける力	現場の課題を発見し、原因と対策を考え、解決に向けて実践していく力						
到達目標	(1)トヨタ生産方式の概要を理解する。 (2)トヨタ生産方式を活用した現場改善を実践できる。						
授業計画		授業内容・方法			時間数	講師	
	1	作業改善			5	福田浩久、河本一慶、上田淑乃、外部講師	
	2	問題解決			5	福田浩久、河本一慶、上田淑乃、外部講師	
	3	紙飛行機演習			5	福田浩久、河本一慶、上田淑乃、外部講師	
	4	問題解決報告、仕事の教え方			5	福田浩久、河本一慶、上田淑乃、外部講師	
	5						
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
テキスト・副教材							
評価方法	評価方法	観点	割合	評価方法	観点	割合	
	定期考査			実技テスト			
	レポート			発表・成果物	知・技、思・判・表	70	
	授業・実習態度	思・判・表、態	30	研修評価			

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	専攻栽培演習			開講時期	2年生 通年		
				授業の形態	演習		
ディプロマポリシー	実践的な知識・技術			時間数	100	時間	
担当者名	河本一慶、上田淑乃			単位数	5	単位	
科目の概要	水稲、麦、大豆、露地野菜の生産に必要な作付け計画、ほ場管理、栽培技術、乾燥調製の学修						
身に付ける力	水稲、麦、大豆、露地野菜の栽培管理や出荷調製に関する基礎知識・技術						
到達目標	水稲、麦、大豆、露地野菜の生産に必要な基礎知識・技術の習得						
授業計画		授業内容・方法			時間数	講師	
	1	栽培計画の作成			2	河本一慶、上田淑乃	
	2	土壌分析と施肥設計			2	河本一慶、上田淑乃	
	3	ほ場準備(土づくり、入排水路の整備、ほ場排水対策)			30	河本一慶、上田淑乃	
	4	作物の栽培管理と乾燥調整、保管			56	河本一慶、上田淑乃	
	5	栽培実績の作成			10	河本一慶、上田淑乃	
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
テキスト・副教材							
評価方法	評価方法	観点	割合	評価方法	観点	割合	
	定期考査			実技テスト			
	レポート			発表・成果物			
	授業・実習態度	思・判・表、態度	100	研修評価			

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	先進法人演習			開講時期	2年生 通年	
				授業の形態	演習	
ディプロマポリシー	実践的な知識・技術、先端技術への対応力			時間数	20	時間
担当者名	福田浩久、河本一慶、上田淑乃			単位数	1	単位
科目の概要	大規模経営を行う農業法人のフィールドで、大型・高性能農業機械を使った実習等を行う。					
身に付ける力	(1)農業法人の作物生産の現状に関する知識 (2)農業法人の経営に関する知識					
到達目標	(1)農業法人の機械体系や作業の実態を体験・理解する。 (2)農業法人の経営内容を理解する。					
授業計画		授業内容・方法		時間数	講師	
	1	農業法人での作業実習(乾燥機清掃)		4	福田浩久、河本一慶、 上田淑乃	
	2	農業法人での作業実習(タマネギ収穫・調製)		4	福田浩久、河本一慶、 上田淑乃	
	3	農業法人での作業実習(水稻播種)		4	福田浩久、河本一慶、 上田淑乃	
	4	農業法人での作業実習(田植え)		4	福田浩久、河本一慶、 上田淑乃	
	5	農業法人での作業実習(排水対策)		4	福田浩久、河本一慶、 上田淑乃	
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
15						
テキスト・副教材						
評価方法	評価方法	観点	割合	評価方法	観点	割合
	定期考査			実技テスト		
	レポート	知・技、思・判・表	30	発表・成果物		
	授業・実習態度	思・判・表、態	70	研修評価		

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	経営プロジェクト実習・卒業論文			開講時期	2年生 通年	
				授業の形態	実習	
ディプロマポリシー	実践的な知識・技術、先端技術への対応力、豊かな人間性			時間数	750 時間	
担当者名	河本一慶、上田淑乃、兼光直樹			単位数	25 単位	
科目の概要	(1)将来の進路を視野に入れて選定した品目等に係る課題の抽出、解決方法の検討、成果の取りまとめ、生産性・経済性の評価に関する学修					
身に付ける力	(1)自ら課題を発見し、解決する能力 (2)課題の設定、調査、成果の取りまとめ、発表に関する基礎知識・手法					
到達目標	(1)将来の進路を視野に入れて選定した品目に係る栽培技術と経営管理技術の習得 (2)課題の設定、調査、成果の取りまとめ、発表までの一連の作業を通じて農業経営者としての視野を養う					
授業計画		授業内容・方法		時間数	講師	
	1	経営プロジェクトの課題設定		10	河本一慶、上田淑乃、兼光直樹	
	2	経営プロジェクトの設計書の検討、作成		10	河本一慶、上田淑乃、兼光直樹	
	3	経営プロジェクトの実施		660	河本一慶、上田淑乃、兼光直樹	
	4	中間検討		10	河本一慶、上田淑乃、兼光直樹	
	5	経営プロジェクトの取りまとめ、報告		50	河本一慶、上田淑乃、兼光直樹	
	6	卒業論文の作成		10	河本一慶、上田淑乃、兼光直樹	
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
15						
テキスト・副教材						
評価方法	評価方法	観点	割合	評価方法	観点	割合
	定期考査			実技テスト		
	レポート			発表・成果物	知・技、思・判・表	10
	授業・実習態度	思・判・表、態度	90	研修評価		

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	先進農家等派遣研修			開講時期	2年生 9月			
				授業の形態	演習			
ディプロマポリシー	実践的な知識・技術、地域活性化力、豊かな人間性			時間数	150 時間			
担当者名	教務課、土地利用G担当			単位数	5 単位			
科目の概要	土地利用型法人での長期研修							
身に付ける力	担い手としての就農意欲の向上							
到達目標	(1)実際の農業経営の実情を理解 (2)農業現場で培われた実践的な技術や知識の習得 (3)担い手として必要な知識・技能の習得							
授業計画		授業内容・方法			時間数	講師		
	1	先進農家等への派遣研修			145	(研修先)土地利用型法人		
	2	研修報告会			5	教務課		
	3							
	4							
	5							
	6							
	7							
	8							
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
15								
評価方法	評価方法		観点	割合	評価方法		観点	割合
	定期考査				実技テスト			
	レポート		思・判・表、知・技	30	発表・成果物		思・判・表、知・技、態	70
	授業・実習態度				研修評価			

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度